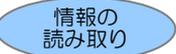
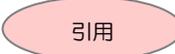
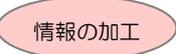
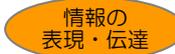
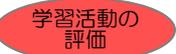


第5学年 国語科学習指導案

単元 「教材」	理由づけを明確にして説明しよう 「グラフや表を引用して書こう」 (書くこと 4時間) 11月	
目標	・目的や意図に応じて収集した事柄を、全体を見通して整理するとともに、引用したり図表やグラフを用いたりするなど、書き方を工夫して自分の考えを伝えることができるようにする。	
単元の 評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・国語への関心・意欲・態度 ・書く能力 ・言語についての知識・理解・技能 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えの根拠となる事実を表す図表やグラフなどを使って、工夫して書こうとしている。 ・自分の考えの根拠となる事実を表す図表やグラフを引用して、自分の意見が説得力をもって伝わるように書いている。 ・意見文の構成要素を理解している。
<p>【図書館活用との関わり】</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #FFD700; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">情報モラル</div> <div>○伝える側の意図によって、情報が制限されたり操作されたりする場合があることを知り、情報を見極め判断する。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #00FF00; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">課題設定</div> <div>○目的や意図に応じて具体的な学習課題を作る。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #00FF00; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">学習計画</div> <div>○課程解決のためや自分の考えを確かにするために、どのように情報を集め、どのような結果や結論に導くのか見通しをもち、学習計画を立てる。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #00BFFF; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">図書資料の利用</div> <div>○年鑑など統計資料の読み取り方を理解し、目的に応じて利用する。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #ADD8E6; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">情報の読み取り</div> <div>○文章、写真、図表、グラフ、実験観察結果などからわかる事実と自分の意見や考察とを区別して情報を読み取る。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #ADD8E6; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">出典</div> <div>○日付や資料の題名、著者名、出版社名、出版年、該当ページなどを記す。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #FFB6C1; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">引用</div> <div>○目的や意図に応じた引用の仕方を工夫し、引用部分と自分の考えとを区別して記録する。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #FFB6C1; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">情報の加工</div> <div>○情報からわかったことや解決したことと自分の考えとを関連付け、目的や意図に応じた構成を工夫して、文章、絵、写真、図表、グラフ、地図などを使ってまとめる。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #FFA500; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">情報の表現・伝達</div> <div>○相手や目的、意図に応じて、効果的な表現・伝達について工夫する。</div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="background-color: #DC143C; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">学習活動の評価</div> <div>○学習の過程と結果（内容）について評価する。</div> </div> </div>		

時	学習活動（ゴシックは、図書館活用ポイントを示す）	評価の重点					評価の視点 （評価の方法）
		関	話	書	読	言	
1	<p>○学習課題を設定し、学習の見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">理由を明確にし、説明の仕方を工夫して意見文を書こう。</div> <ul style="list-style-type: none"> 前単元の学習を活かし、説明の仕方を工夫して意見文を書くという学習課題を知り、学習の見通しをもつ。 現代社会の「くらしやすさ」「くらしにくさ」について、自分の考えを整理し、グループで交流する。 	○					<p>学習課題を設定し、意見文のテーマに関わって自分の考えを交流しようとしている。</p> <p>（発言・ノート）</p>
2	<p>○意見文の例を読み、説得力のある意見文を書くために必要な資料について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表明されている意見の立場や、その根拠として挙げられている事実を読み取る。 自分の立場を決め、自分の考えを裏付けるためには、どのような資料を探す必要があるのか、見通しをもつ。 <div style="text-align: center;">   </div>			○			<p>グラフや表などの資料があることの効果について気付いている。</p> <p>（発言・ノート）</p>
3	<p>○自分の考えの裏付けとなる資料を探し、資料からわかることを読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 年鑑などの統計資料について知る。 前時の計画に沿って、自分の考えの裏付けとなる資料を探す。 資料からどのようなことがわかるのか、それが自分の考えを裏付けるものとなっているか、確かめる。 <div style="text-align: center;">    </div>			○			<p>自分の考えの裏付けとなる資料を探し、資料からわかることを読み取っている。</p> <p>（観察・付箋）</p>
4	<p>○自分の考えを明確にするために、全体の構成や引用する資料の効果を考えて意見文を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見文の例を読み、資料の引用の仕方や出典の記し方、文章構成について確認する。 資料を引用して、意見文を書く。 意見文を読み合い、意見や感想を交流する。 単元を振り返り、学習のまとめをする。 <div style="text-align: center;">      </div>			○	○		<p>自分の考えを明確にするために、全体の構成や資料の効果を考えて意見文を書いている。</p> <p>（意見文）</p> <p>意見文の構成について理解している。</p> <p>（意見文）</p>

【本時の目標】

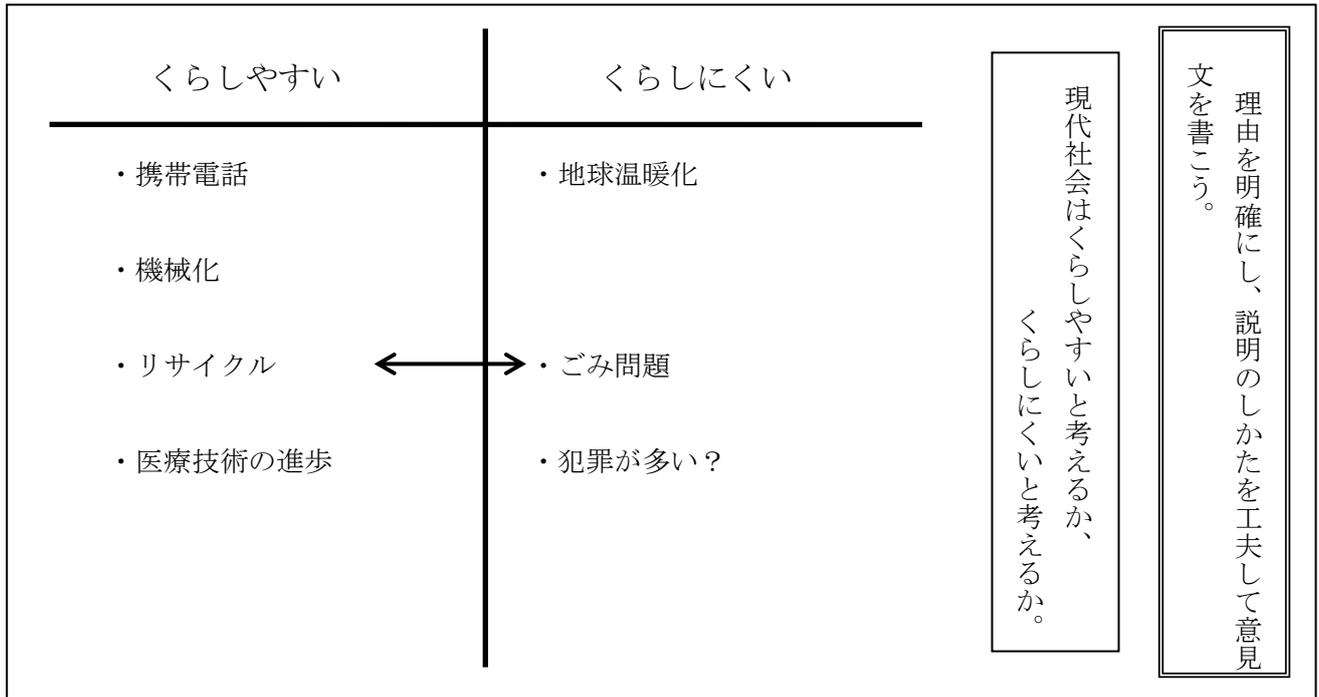
学習課題を設定し、意見文のテーマに関わって自分の考えを交流することができるようにする。

【本時の展開】(1/4 時)

ゴシックは、図書館活用ポイントを示す

学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
<p>○前単元の学習を活かし、説明の仕方を工夫して意見文を書くという学習課題を設定し、学習の見通しをもつ。</p>	<p>*前単元のノートやワークシートなどを見ることにより、どのような説明の工夫があったかを思い出すようにする。</p>	
<p>理由を明確にし、説明のしかたを工夫して意見文を書こう。</p>		
<p>○意見文のテーマを知る。</p>		
<p>現代社会は暮らしやすいと考えるか、暮らしにくいと考えるか。</p>		
<p>○「暮らしやすい」「暮らしにくい」と考える理由について自分の考えを整理し、グループで交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化が進むと言われているから、暮らしにくいと思う。 ・医療技術が進んで長生きできるから、暮らしやすいのではないか。 ・携帯電話でどこにいても話ができることは、暮らしやすさにつながると思う。 ・昔に比べて、機械化されているから、家事などの負担がなくなってくらしやすいと思う。 ・ごみを捨てるところがなくなっている。 ・リサイクルできるようになっている。 	<p>*暮らしやすい、暮らしにくいと思う理由を両方の立場から出すことにより、多様な視点から自分の立場を決めることにつなげる。</p> <p>○グループごとに意見をまとめ、画用紙に書くようにする。</p>	<p>関心・意欲・態度 学習課題を設定し、意見文のテーマに関わって自分の考えを交流しようとしている。 (発言・ノート)</p>
<p>○自分はどちらの立場で意見文を書こうと思うか、仮の立場を決める。</p>	<p>○立場は途中で変更してもよいことを伝える。</p> <p>*仮の立場を決めておくことにより、これからの学習の意欲へつなげる。</p>	
<p>○学習のまとめをする。</p>		

【板書計画】(1/4時)



【本時の目標】

意見文の例を読み，グラフや表などの資料があることの効果について気付くことができるようにする。

【本時の展開】(2/4時)

ゴシックは，図書館活用ポイントを示す

学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
○本時のめあてを確認する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">説得力のある意見文を書くために必要な資料について考えよう。</div>		
○意見文の例を読み，表明されている意見の立場やその理由として挙げられている事実を読み取る。	<p>* どのようなグラフを使っているか，そのグラフからわかることは何かを読み取ることにより，筆者がなぜこのグラフを用いたか，その意図に気付くことができるようにする。</p> <p>* 表明されている意見の立場やグラフから読み取れる事実が，意見文のどの部分に書かれているかを確認することにより，意見文の構成に気付くようにする。</p> <p>○教科書の〈理由をうらづける資料〉を参考にする。</p>	<p>書 グラフや表などの資料があることの効果について気付いている。 (発言・ノート)</p>
○自分の立場を決め，そう考える理由を挙げる。	<p>* 前時のグループ交流での意見を思い出すよう助言することにより，具体的な理由が挙げられるようにする。</p>	
○自分の考えを裏付けるためにはどのような資料を探す必要があるのか，見通しをもつ。 ・携帯電話がどれくらい普及しているのかわかればいいな。 ・地球の温度が上がっているグラフを見つけよう。	<p style="text-align: center;">課題設定</p> <p>目的や意図に応じて具体的な学習課題を作る。</p> <p>* どのような事実がわかる資料が必要か，なるべく具体的に考えるよう助言することにより，次時にふさわしい資料が探せるようにする。</p> <p style="text-align: center;">学習計画</p> <p>課題解決のためや自分の考えを確かにするために，どのように情報を集め，どのような結果や結論に導くの</p>	

○学習のまとめをする。	か見通しをもち、学習計画を立てる。	
-------------	-------------------	--

【板書計画】(2/4時)

<p>理由を明確にし、説明のしかたを工夫して意見を書こう。</p>	<p>説得力のある意見文を書くために必要な資料について考えよう。</p>	<p>意見文の例</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>【はじめ】 意見とその理由</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 60%; text-align: center;"> <p>【中】 理由をうらづける資料の提示 資料から読み取れること</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>【終わり】 結論</p> </div> </div>
-----------------------------------	--------------------------------------	--

<p>○読み取った事実の中で，自分の考えを裏付けるために効果があるものを選ぶ。</p> <p>○学習のまとめをする。</p>	<p style="text-align: center;">情報モラル</p> <p>伝える側の意図によって，情報が制限されたり操作されたりする場合があることを知り，情報を見極め判断する。</p> <p>○効果があると思われる事実には赤線を引く。</p>	
--	--	--

【板書計画】(3/4時)

	<p>グラフを読み取るポイント (社会科で活用したもの)</p>	<p>自分の考えのうらづけとなる資料を探し、資料からわかることを読み取る。</p>	<p>理由を明確にし、説明のしかたを工夫して意見を書こう。</p>
--	--------------------------------------	---	-----------------------------------

【本時の目標】

自分の考えを明確にするために、全体の構成や資料の効果を考えて意見文を書くことができるようにする。

【本時の展開】(4/4時)

ゴシックは図書館活用ポイントを示す

学 習 活 動	*支援 ○留意点	評価の視点 (評価の方法)
<p>○本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">理由を明確にし、資料を引用して意見文を書こう。</div> <p>○意見文の例を読み、資料の引用の仕方や出典の記し方、文章構成について確認する。</p> <p>○資料を引用して意見文を書く。</p> <p>○意見文を読み合い、意見や感想を交流する。</p>	<p style="text-align: center;">出典</p> <p>日付や資料の題名、著者名、出版社名、出版年、該当ページなどを記す。</p> <p>○400字程度の原稿用紙を用意する。 *前单元「説明のしかたについて考えよう」での学習を思い出すよう助言することにより、説得力のある意見文を書くことができるようにする。 *前時の付箋を見直すように助言することにより、資料から読み取った事実について、具体的な数値を書くことができるようにする。</p> <p style="text-align: center;">引用</p> <p>目的や意図に応じた引用の仕方を工夫し、引用部分と自分の考えとを区別して記録する。</p> <p style="text-align: center;">情報の加工</p> <p>情報からわかったことや解決したことと自分の考えとを関連付け、目的や意図に応じた構成を工夫して、文章、絵、写真、図表、グラフ、地図などを使ってまとめる。</p> <p>○ペアで読み合い交流する。 *立場が明らかになっているか、その理由は明確か、資料は考えを裏付けることになっているかなど、</p>	<p>書</p> <p>自分の考えを明確にするために、全体の構成や資料の効果を考えて意見文を書いている。 (意見文)</p> <p>言</p> <p>意見文の構成について理解している。 (意見文)</p>

<p>○単元を振り返り，学習の課程と結果（内容）について評価する。</p> <p style="text-align: center;">単元の 振り返りカード</p>	<p>読み合うときの観点を示すことにより，書かれた内容だけでなく構成や論の進め方に注目して読み合えるようにする。</p> <p style="text-align: center;">情報の 表現・伝達</p> <p>相手や目的，意図に応じて，効果的な表現・伝達について工夫する。</p> <p>○振り返りのワークシートを用意する。</p> <p style="text-align: center;">学習活動の 評価</p> <p>学習の過程と結果（内容）について評価する。</p>	
--	---	--

【板書計画】（4/4時）

【終わり】
結論

【中】
理由をうらづける資料の提示
資料から読み取れること

【はじめ】
意見とその理由

出典，参考文献の記し方

図表の引用の仕方

意見文の例

理由を明確にし、資料を引用して意見文を書こう。

理由を明確にし、説明のしかたを工夫して意見文を書こう。

ふりかえりカード

年 組

学習のしかたのふりかえり

★学習のしかたをふりかえりましょう。どんなことができるようになりましたか。

1. 日本の社会がくらしやすいかくらしにくいにかについて、自分の立場を決め、どのような資料を探すのか計画を立てることができましたか。	◎ ○ △
2. 自分の考えのうらづけとなる資料を探すことができましたか。	◎ ○ △
3. 図表、写真、グラフなどからわかる事実を読み取り、黄色のふせんにかじょう書きすることができましたか。	◎ ○ △
4. 使った資料の表題や、本の題名、著者名、出版社名、出版年など、出典を記すことができましたか。	◎ ○ △
5. 資料からわかった事実を具体的に取り入れ、構成を考えて意見文を書くことができましたか。	◎ ○ △

★図書館の本を使った国語の学習をしてみて、どう思いましたか。

学習のめあてのふりかえり

★今回の国語では、理由を明確にし、表やグラフを使って意見文を書く学習をしました。あなたの書いた意見文の内容について振り返りましょう。どのようなところがよくなりましたか。また、もう少し工夫が必要だと感じたことはありましたか。

